



# ぱんだ・ぞう・きりん組だより

きらら保育園 令和5年5月1日発行

新年度がスタートして、早くも1ヶ月が経ちました。ぱんだ組の子どもたちは、新しい環境にドキドキしながら、これで遊びたいと先生に伝え、満足するまで遊んでいます。また、お姉さんお兄さんに教えてもらいながら、自分の事は自分でしようとがんばっています。ぞう組の子どもたちは、1つクラスがあがり、教えてもらう側から教えてあげる方になり、優しくぱんだ組の子ども達に朝の準備などを教えてくれています。きりん組の子ども達は、年長さんになった喜びでいっぱい、眼を輝かせて色々な事に取り組んでいます。2階までの上り下りも、一回「小さいお友達と手をつないでね」とお願いすると、次から「誰と手をつなげばいい?」と聞いてくれ、みんなのお世話をしてくれます。とても頼りになる年長さんです。



4月うまれの  
おともだち

**かわべそうすけくん**  
4月20日生まれ



## おねがい

自分のことは自分でやろうとしている子どもたち。たまに迷子になっている靴下などがあります。すべての持ち物を確認していただき、記名をお願いいたします。

### 一年間、よろしくお願ひいたします。

子ども達が健やかに成長できるように見守っていきたくと思います。

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

担任 さるた 猿田ひとみ ふたぎ 二木さとみ



## 「英語教室」



## 「サッカー教室」



今年度、初めての英語教室とサッカー教室がありました。英語教室では、ぱんだ組の子ども達は、背の高いカート先生に初めて会ったので、ちょっとびっくり。お姉さんたちの楽しそうな姿を見ているうちに少しずつ慣れてきて、恥ずかしながらも小さな声でカート先生とHello. Nice to meet youとやりとりをしていました。ぞう組・きりん組の子ども達は、カート先生とやりとりを楽しみ、笑顔がたくさんみせていました!(^^)! サッカー教室では、元気にサッカーを楽しむ子ども達。コーチの話を聞き、カラーコーンを倒したり、ボールを蹴ったり、身体をたくさん動かしていました☆ どちらも、ぱんだ組の子どもたちにとっては初めての経験。これからも、無理をせず、色々な事を楽しめるようにしていきたいと思っています。ぞう組・きりん組の子ども達は経験した事を、より楽しく活動できるようにしていきたいと思っています。